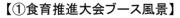
## 「関東食育連携プラットフォーム~この指とまれ~」エントリーシート(関東農政局)

## ■ 活動紹介

団 体 名 等	カゴメ株式会社
事業内容	〇調味食品、保存食品、飲料、その他の食品の製造・販売 〇種苗、青果物の仕入れ・生産・販売
所 在 地	〒460-0003 名古屋市中区錦3丁目14番15号 ホームページ等 http://www.kagome.co.jp/
電話番号	052-951-3571(代) F A X 052-968-2510
○子ども向けぬいぐるみミュージカル「カゴメ劇場」の開催(1972年~・全43回) ○「凛々子わくわくプログラム」(1999年~) トマトジュース専用品種「凛々子」の苗と栽培マニュアルを小学校、幼稚園、保育園、養護・ろう・盲学校小学部に無償配布し、楽しい食農体験をサポート ○小学生や一般消費者を対象とした工場見学会の実施(3工場・1記念館) ○子どもの食生活に関する調査の実施(2005年~・全7回) ○小売業共催による各種イベントの開催 (レシピコンテスト、オリジナルケチャップ作り教室、トマト料理教室など) ○自治体の食育推進支援 (大阪府:「健康おおさか21・食育推進企業団」に結成当初から参画食育ソング「野菜パリパリ朝食モリモリ元気っ子」のCD製作、食育推進全国大会における食育本「あ~そうなんだ」を自治体と共同作成・配布) ○キッチンカー 2012年より、被災地の食育を目的に開始。90か所、のべ3000人を対象に約8000食を提供	

## 食育活動写真







【②ラブレッタプロジェクト】

活動の効果

①食育推進大会では多数の消費者へトマト、野菜、野菜ジュースの知識普及が出来た(立ち寄り2765名) ②2017年度は全国の小学校で6校にて開催。行きたくなるトイレへの改善

継続への課題

|活動の成果が個人の生活にどのくらい効果を与えたのかが見えにくい事

## ■ 連携を希望する取組について

連携を希望する業種等	事業者、教育機関、行政、団体(NPO等)
取組内容	<ul> <li>弊社は食品スーパーにて日本の野菜不足ゼロを目指しお客様向けに調理体験、講習会などを実施している。</li> <li>小学生までのお子様、またその保護者様に対しての企画が多く、中高生以上、または高齢者に向けた企画の実施数は増えていない。</li> <li>小学生までのお子様に対しては、この世代での味覚形成の重大性もあり、野菜を好きになる取組を強化したい。</li> <li>学童やシニアに向けた食育を実践していく上で、地域包括ケアシステムや今後の生活支援・介護予防に対し、</li> <li>地域の力を活用しやすい枠組みの作成、こちらからの有用な情報を適切に伝えていただける代弁者の役割を果たしていただける団体との取組、またこれらの活動事例がある団体があれば、教えて頂きたい。</li> </ul>